

令和5年第3回北海道議会定例会 一般質問 開催状況
(経済部経済企画局経済企画課)

開催年月日 令和5年9月27日

質問者 日本共産党 真下 紀子 議員

答弁者 知事

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>一 物価高騰対策等について (一) 価格高騰の影響把握とさらなる対策について (真下議員)</p> <p>燃料・電気はじめ価格高騰が道民の暮らしと営業を直撃しており、幅広く影響を把握し、対策を講ずるべきです。ところが知事の提案は、特別高圧電力を利用する事業者への支援と、宿泊事業者の省力化・省エネ化の緊急対策の追加支援にとどまり、支援対象も規模も限定的なものとなっています。</p> <p>知事は、対策の不十分さとさらなる対策の必要性を認識し、今後は経済対策にとどまらず、道民生活を支える対策として展開する必要があります。道としてどうとりくみ、国にはどのように要望していくのか。伺います。</p>	<p>(知事)</p> <p>物価高騰などへの今後の対応についてであります。エネルギーや原材料等の価格高騰の長期化により、道民の皆様や事業者の方々は、大変厳しい状況となっており、社会経済活動の回復を後押しし、生活や経営を支えるためには、影響の軽減に向け、適切に対応する必要がありますと認識しています。</p> <p>道では、これまで、「価格高騰等経済対策」を策定し、対策の円滑かつ迅速な執行に努めるとともに、国に対し、更なる対策を要望してきたところであり、国では、さらなる燃料油の価格抑制策を発動したほか、先般、岸田総理から、来月中をめどに具体的な対策を取りまとめるとの考えが示されました。</p> <p>道としては、こうした状況を踏まえ、道民の皆様や事業者の方々の実情、ニーズなどをしっかりと把握するとともに、国の政策動向も見据え、価格高騰の影響から道民の皆様の生活を守り、事業者の方々の負担が軽減されるよう、適切に対応してまいります。</p>